# UNDERSTANDING OF UNDERSTANDING THROUGH WRITING

ISGC 2018 Workshop on Learning Analytics

March 19,2018

Yuriko Kite & Yasuyo Murakami Kansai University Japan

# OUTLINE

- Context
- Writing Process
- Social Constructivism
- Academic Writing Course (L2)
  - (E) & E-Portfolio
  - (J) Portfolio
- Display of Understanding
- Understanding through Writing

# CONTEXT

- Second/Foreign language learning: English and Japanese
- Academic Writing Course
- Learners: (E) Undergraduate students: I<sup>st</sup> & 2<sup>nd</sup> year
  - (J) Graduate students: Commerce
- Courses: 2 semesters (April 2017-March 2018)

# WRITING PROCESS

- I980's in the USA
- Process (vs. product)
- Explicit instruction about the process
- Recursive (many drafts) & generative
- Collaboration with peers
- Reflection & Self Review (Zamel, 1976, 1983)

# SOCIAL CONSTRUCTIVISM

- Learning is mediated.
- Learning is fundamentally social.
- Learning is situated.
- Learning is distributed.
- Learning is participation in communities of practice.

Socialcultural Theories (Vygotsky, Engström, Wertch, Lave & Wenger)

# SOCIAL CONSTRUCTIVISM: INSTRUCTIONAL APPLICATIONS

**Roles**: teacher, learner, materials

Activities: Peer collaboration & learning

### Assessment:

- Why: Learning & Teaching Development (vs. final judgment)
- What: Multiple (vs. I test, I paper)
- Who: Teacher, Learner & Peer (vs. teacher only)
- How: Jointly and transparency (vs. surprise)
- How often: Formative & Summative (vs. once at the end)

portfolio, e-Potforlio

# ACADEMIC WRITING COURSE (E)

## Learners' activities

- 6 pieces of writing in 13 weeks: 2 assignments (2 drafts each) + 2 writings
- One test on text citation
- Optional learning support task

## Teacher's activities

Feedback on each draft

- Conference with each student on draft 1 in class
- Conference outside of class

# ACADEMIC WRITING COURSE (J)

## Learners' activities

Teacher's activities

- 3 writings 2 drafts each 
  (400, 500 & 600 words)
- 2 abstracts (1 draft)
- Paper critique (1 draft)
- Peer conference (once)

- Feedback for 6 writings
- Feedback (once)
- Feedback (once)

# ACADEMIC WRITING COURSE (E): E-POTFORLIO

- Collection of writings
- Similarity (plagiarism)
- Feedbacks
- Grading rubrics (Draft I, Draft 2)

Grades (AI=30% (2 drafts), A2=30% (2 drafts), A3 & A4=30%, Test=5%, Participation=5%)



## DISPLAY OF KNOWLEDGE/SKILLS 1: STRUCTURE



## DISPLAY OF KNOWLEDGE/SKILLS 2: IN PEER REVIEW

### Problems with tiving in the countryside

In these days, the number of people are living in the countryside. Although many

people said that they like living in the countryside, there are many problems to live in.

This essay will explain the two important problems with living in the countryside. First,

people who live in the countryside cannot have a good time in their lives. Second, many people cannot have good chances to work.  Capital letter for each content word

Verb tense

## LACK OF DISPLAY OR LACK OF KNOWLEDGE/SKILLS?

### NC= Not corrected

Social Problem in Jana Back in the days, Japan was good country, and yet Japan's econ has been slumped since 1990s. Japan has many problems now. This essa vo important social problem in Japan. First, people who are not marry have l ing in Japan. Second, there is high suicide rate in J important problem in Japan is that people who do not marry have bee increasing in Japan. In recent years, there are few people who get married with othe people in comparison with old years in Japan. This is because it is very difficult for Japanese men to get a secure job with good pay in recent years. Although man Japanese men could not get high salary, the rate of workforce participation by women in Japan has been increasing since 1990s, so many Japanese women can get a secure job with good pay. They have not to get married with men, and it is not necessary for them - to be support by husband. Therefore, the sales of various industries are sluggish. For example, the sales of wedding industry and the hotel industry are sluggish, because Wedding ceremony is a big source of revenue for hotels, and wedding industry However, there are few people who perform a wedding ceremony. In Japan, and the sale of wedding industry and hotel industry has been declining. Thus, an important social

Draft 1: This essay will explain two important social problem in Japan.

Draft 2: This essay will explain two important social problem in Japan.

Knowledge shown in the same essay

- Grammar learned in a junior high school English
- Guided writing: This sample S given prior to task

Word

form

## DISPLAY OF OR LACK OF UNDERSTANDING: CASE A

### Proposal Paper, Draft 1



#### 中国の中小企業における会計システム問題に関する研究 ented [LZ1]: 具体的なタ 16M407 冷 志療 今の中小企業は先進国・発展途上国にかかわらず 様々た国の経済の発展に対 し、大きな役割を果たしている。しかし、筆者は中小企業が資金、人材、情報な inted II 721: -どの面でよく刷約を受けるので持続的な経済を発展しなければ難しいと思われ との面でよく前約を支けるいで行動のな細胞が多光機(なん)はななないで、こののない、 る。そのため多くの国や政府は自国の中小企業が健康的な発展するため市場補 完政策、調整政策など、具体的な政策を請じている。 inted (LZ4): UL 改革開放30年以来、わが国の中小企業は社会主義市場経済の発展とともに著 しい発展している。しかし、グローバル経済が発展している中、中国の中小企業 が直面している問題(資金、人材、技術、経営方法、情報など)は多くなってい る。近年、中国の政府も中小企業の経営者の中でその中小企業が中国の経済の発 展にとっての重要性を非常に認識されており、関連する法律や政策の整備への Commented [LZ5]: ここの問題はわかりませんかり 取り組みも積極的に行っている。筆者はわが国の政府においては、日本のよう7 先生は私に教えていただいて お願いします 先進国の成功の経験を踏まえ、白国の国情に合わせた中小企業政策の展開が必 要と思う。 一方、中小企業の会計処理において、近代の中国の会計システムは最初に日本 の会計理論を採用し、そのあと、日本の会計理論と自国の実際の状況を結び付け 徐々に発展している。しかし、今日の中国の企業は特に中小企業に関する法律や 政策などの運用においては試す段階であるので、先進国、特に日本のような運用 の面で成功の経験に学ぶことを必要である 物文齐公献 伊藤宣生、張侃(2005)「中国における企業形態:その現状の紹介」 http://repo.lib.yamagata-u.ac.ip/archive/kiyou/kiy 037to069.pdf 駒形智哉(2008)「アジア諸国の産業発展と中小企業」モノグラフシリーズ」 http://sites.google.com/site/senshuasiasm 「人民網日本語版」(2008年11月12日) 張斌(2008)「サブプライム危機下の中国経済」 http://www.tef.or.ip/ip/data/publications/CCMR+2+4 WIN2009 03.pdf

Commented [LZ6]: 参加次款注意加し生し

Proposal Paper, Draft 2

Some highlighting the revised or edited parts (5 out of 8, + 1 question)

### **Revised**:

- style (*n*=2): title, reference
- forms (=6) •

### Not revised

- Style (n=2): purpose of the study & topic sentence
- forms (*n*=2)
- Non-revised: Explicitly shown by the instructor

## DISPLAY OF OR LACK OF UNDERSTANDING: CASE B

氏名: AAA

学籍番号:16MXXXX

コメントの通知[y1]: OK, 氏名、学番、空行もよ

コメントの通知 [v2]: たため/ることにより、等の用

由を表す接続形にした方がわかりやすい (連用中止

コメントの追加[y7]: 喜式など、共通コメント参照

コメントの追加[y8]: ラストでは、一般的に番号不

コメントの注意[y9]: 新聞記事の書助情報には、発効 日の地に、「大阪木社版」「口服」ロページ数なども必 原、『新聞紙名』とする場合が多い。

要、引用順でないので、五十音順に

コメントの通知 [y3]:

コメントの追加 [y5]:

コメントの追加 [y6]:

わらず、迷路を付す

コメントの追加 [y4]: を最優先する

### Proposal Paper, Draft 1

研究テーマの紹介 コメントの通知 大きめに、具体的にす 16-22-3-3-3-3 学新委号:1600003 現在、日本に進出するための中国アパレルプランド戦略の構築について研究したいと考 えている。 中国は先界の工事だと言われている。とりわけ、アパレル業界で、中国は生産 と輸出において重要な位置を占めている。<sup>10</sup>しかし、**中国の振動輸出量が多いのは、プラン** コメントの追加 ドカのためではなく、低コストで大量な労働力と大規模生産ゆえである。 コメントの通知 貼り付けたときのフォン プランド戦略にをけているのける山田アバレル企業が国際プランド企業に立ち終わて これ注意を る最大の問題だと考えている。日の前の奴墓の利益に<mark>引き込まれず</mark>企業全体とプランドの コメントの追加 次段市以下へ 発展に注目する金菜は少ない。「レベル向上を柱に掘え、核心を生む能力、自主技術、訴求 力のあるブランドを作るのが今後の講題である。 日本アバレル企業が急速に中国に進出<u>できる</u>のに対して、中国のアバレル企業<mark>日</mark>なかな 、 か日本に進出できないのはなぜか、日本に進出するため、どのようなブランド戦略を立てれ コメントの追加 句読点の活用を コメントの追加 ? 文末との関係も不適切(訳 ばいいのかを研究したい、この研究を通じ、中国アパレル企業が合装市場開拓として、日本 に進出するための発展方向を提示したい コメントの通知 引用文だけを単独で書かな コメントの追加 さらに話像に工夫をく問題い 参考文献: メントの追加 形の位置に工夫を 1 中国围装拖会园 「高度雪在 2016 中国纺织创新部会石匾缝会上的建设 メントの追加 /news/View.asp?NewsID=52198\_2016/10/11 アクセス 2、「中国、成長へ産業高度化」(2015/11/4 ) 日本経済新聞 メントの遺加 参考文献の書き方、本文と のさせ方は後日授業で扱います。

◎索々とした紹介文です。

Proposal Paper, Draft 2

日本に進出するための中国アパレルブランド戦略の構築について

現在、日本に進出するための中国アパレルプランド戦略の構築について研究したいと考

えている。中国は世界の工場だと言われている。とりわけ、アパレル業界で、中国は牛産と

カのためではなく、低コストで大量な労働力と大規模生産ゆえである。アパレル企業は加工

プランド戦略に欠けているのは、今中国アパレル企業が国際プランド企業に立ち後れて

いる最大の問題である。短期の利益に引き込まれることなく、企業全体とプランドの発展に

注日すべきである。阿部営也によれば「レベル向上を柱に握え、核心を生む能力、自主技術、

日本アバレル企業が急速に中国に進出できるのに対して、中国のアバレル企業超なか

か日本に進出できたいのはたぜか、日本に進出するため どのようたプランド酸軟を立てれ

ばいいのかを考察したい。この研究を通じ、今後中国アパレル企業が市場を開拓するに当た

輸出において重要な位置を占めている。1)しかし、中国の服飾輸出量が多いのは、プラ

生産に注力しすぎ、自有プランドの発展を漕らせることとなっている。

中国服装协会网「孙瑞哲在 2016 中国纺织创新年会石狮峰会上的讲话」

2. 阿部煙也「中国,成長へ産業高度化」2015/11/4 日本経済新聞

訴求力のあるプランドを作るのが今後の課題である。

り、日本に進出するための発展方向を提示したい。

参考文献情報(ページ)も明示を

参考文献

Highlighting the revised or edited parts

## Positive comments (*n*=2)

- Solid proposal draft
- TS specified

### Revised: 100%

- vocabulary (n=2)
- forms (=3)
- style (*n*=3): title, font, name
   Not revised:0

## DISPLAY OR LACK OF UNDERSTANDING: CASE C

### Final paper, Drat I comments

#### 1. はじめに

本レボートは原産国イメージに対<u>して、</u>する代表的な先行研究<u></u>である恩 蔵 直人(1997)「カントリー・オブ・オリジン研究の系譜」を取り上げ、初期の 原産 国イメージの研究について<del>気して</del>デキスト批評を行う。まず「カントリー・ オブ・オリジン研究の系譜」の概要を紹介し、それから、初期カントリー・オ ブ・オリジン (C00)の研究<del>が</del>について考察しながら、筆者の研究に対する<del>提示</del> 示唆を論じる。

- 2. 文献紹介
- 2. 人前和月
- 2. 1 文献紹介

思慮<del>直人</del> 二回目以降は省略可能(1997)「カントリー・オブ・オリジン研究 の系譜」は、主にアメリカにおいて 1960 年代から 80 年代にかけての代表的な COO 研究を扱<del>しれてい</del>ったレビュー論文である。COO の研究は「古くは 1960 年 代までに遡ることができる」(思蔵 1997: 417)。ところが、筆者が COO に関連 する研究<del>が見られると</del>を調査したところでは、今までの日本、中国などブジア 地区においては、COO の研究がほとんど進んでないという現状である★先行研 究で裏付ける記述はないか?。したがって、この論文は今後、アジア地区にお いて COO 研究<u>が進められる</u>【能動態に】際、夢照すべき重要な研究<del>展示</del>である と思われる。

日本語に関する修正箇所が多いので、とりあえず初回のコメントはここまで。 2. 2.思蔵による初期 COO の研究

恩蔵によれば、初期の COO 研究は 1960 年代に遡る(同上。当時のアメリカの 製品が多くの分野において海外製品に圧倒していた。このような背景の下で「自 国製品と海外製品に対する施度を測定しても、狙いとしては海外製品をどのよ うにボジショニングし、市場への販売するのかという視点に研究の狙いが置か れていた。」(同上: 417)

初期 COO の研究は主にアメリカの消費者を中心に行われた。アメリカの消費 者が自国製品に高い評価され、外国製品にイイアスを持っていることを明らか にした。また、著者が Schooler (1971)の研究によると、「一般に、製品に対す る評価とオリジンとなる国の経済発展との間には、プラスの結びつきが認めら れている」と述べた(恩慮1997:418)。また、COO の効果が時代のとともに変

### Final paper, Draft 2

#### 1. はじめに

本レポートは原産国イメージに対する(大鉄的な先行研究である- 型)確成人 (1997)「カントリー・オブ・オリジン研究の系語」を取り上げ、初期の原産国 イメージの研究について→キスト批評を行う。まず「カントリー・オブ・オリ ジン研究の系語」の概要を紹介し、それから、初期カントリー・オブ・オリジ ン (C00)の研究について考察しながら、筆者の研究に対する課題を論じる。 2. 文統紹介

#### 2. 1 文<mark>献</mark>紹介

思藏(1997)「カントリー・オブ・オリジン研究の素譜」は主にアメリカにお いて 1960 年代から 80 年代にかけての代表的な COO 研究を扱っていた しビュー 論文である。COO の研究は「古くは 1960 年代までに遡ることができる」(思惑 1997:417)。ところが、筆者が COO に関連する研究を調査したところでは、停 までの日本、中国において、COO の研究がほとんど進んでないという現状であ る。拠って、この論文は今後、アジブ地区において COO 研究<del>が通りする</del>を進め」。

る際に、参照すべき重要な研究であると思われる。

2. <mark>2 恩</mark>蔵による初期 COO の研究

図確によれば初期の C00 研究は 1960 年代に遡る(同上:417)。当時のアメリカの製品が多くの分野において海外製品に圧倒していた。このような背景の下で著者が「自国製品と海外製品に対する態度を測定しても、狙いとしては海外製品をどのようにポジショニングし、市場への販売するのかという視点に研究の狙いが置かれていた(同上:417)」と述べていた。

この支款によると、一立派公引用表現!! 初期 COO の研究においては、主に アメリカの消費者を中心に行われたことがわかる (同上:頁)。認<u>度は、</u>アメリー かの消費者が自国製品に高いく評価全由しており、外国製品にパイアスを持っ ていることを明らかにした。また、著者半は、Schooler (1971) が<u>の研究によ</u> モン、「一般に、製品に対する評価とオリジンとなる国の経済発展との間には、 プラスの結びつきが認められている」」と述べ<del>な</del>ていることを紹介している(恩 羅 1967: 418)。また、COO の効果が時代中とともに変化していくことにも言及 している(同上: 431)。著者半[]] arting and Wood (1990)の研究止[] ビビュ ーを行った。アメリカ製品に対するブインランド人の知覚品質が、1975年から コメントの追加 [yy1]: COO の研究を調べた→ ところ、中国も日本もそれに関する文献が少 ないという状態で、その結晶を得→たからで す。 ★できれば、具体的に、見つかった文献名を紹

を中心としての研究のため、

換えたから。

★つまり、間接引用では?内容をまとめて言!

介すべき。著者名(発行年)だけでよい。
□メントの追加 [yy2]: 引用ではなく、この文 載と扱っている研究は主にアメリカの消費者 Highlighting the revised or edited parts

### Revised: 100%

- vocabulary (=4)
- forms (=12)

Not revised: 0



## DISPLAY OF OR LACK OF UNDERSTANDING: CASE A

### Final Paper, Draft 1

#### 1. はじめに

#### ★段落の最初は、全角文字1字分、字下げする。

2.文献紹介 ←

#### 2.1計画経済制度下での国営企業に適用された管理会計実務 中国における管理会計の発展は中華人民共和国が範囲してから特に1070年 取の改革開始以前とは後とでは毎日をかなり異にしている。その政治的には つ時代に分けられる。のまり、1940年末の毛沢東の時代と1978年以後の第 「・証拠長の時代である。中国の筆題会計の多麗はその3家長のようなな整 とうけいられることになったのである。一件確応じ用情報を作成せよ

■中国の国営企業における管理会計実務は、計画経済環境および国営企業の特別の制度のために上にのべたような特徴をもっているので、市場指向性が不足している。」・しかし、内部管理に関しては、政府の誘導性は最も重要なポイントである。

#### 2.2政府の誘導性は「鞍鋼憲法」を例として分析する

「1954 年から 55 年にかけて <b>班</b> 組(work-team, team of workers)と呼ばれる従
業員グループが、最下層の計算単位として形成された。これを基に一般に「 <b>班</b>
組経済計算(既組経済核算)」といわれるグループ単位計算が行われた。既組は
政府が計画した生産量が最終的に割り当てられる単位であり、生産割当量に対
して責任を負わせ、原価という金額を評価単位としていないことが、中国的な
特徴と言われている。すなわち、社会主義制度下での生産ということから、個々
の課業を個人ではなく、この職組という小集団に割り当てることにより、極力
個人主義を推除する役割を果たしたのである。1960年、政府はこの研組系再計

<sup>1</sup>王華(2007)「中国における管理会計の実務」<mark>「</mark>産業経済研究紀要<mark>」</mark>第17号p4

を中核とする経営方法を「鞍鋼憲法」として、その理念を確立し、中国の社
主義建設の基礎として全国に普及させるを意図した。」
鞍鋼憲法」とは、①政治により統帥を維持する、②党の指導を強化する、③
衆運動を発展させる、④「両参一改三結合」であろう。すなわち「両参」と
国営企業の指導的幹部の集団的生産労働への参加と従業員労働者の管理への
加をいい、「一改」とは適合しない規則や制度の改正をいい、「三結合」とは
導的幹部と従業員労働者と技術者の三者の結合をいうが、この「両参一改三
合」を前提に班組経済計算活動が行われたことになる。 ?
鞍鋼憲法」のような政策が実施された後、今後の中国の市場経済の発展のた
、貴重な経験を積む。しかし、この時の中国企業は発展するにもかかわらず、
の段階はいまだに計画経済時期であるので、さぎょうは政府の影響がうけら
<mark>るのことまだひどい</mark> 。引用が示めされていない!剽窃扱いされると失格に!
. 3市場経済のしたで現代企業に適用される管理会計実務
国は 1978 年 <mark>に、</mark> 改革開放を行って <del>きた</del> 以来、数年間にわた <del>るっ</del> て社会主義
画経済から社会主義市場経済への転換を行った <del>上本</del> 。この間に企業は、利益
保の改革、利益また損失の契約、契約責任、企業の株式会社のへ転換、現代
業の実現を経験した。中国の財務会計が、グローバル化の波の中で国際的に
和化していく道を辿りつつあるのに対し、中国の会計が中国の会計として、
まり本当の意味で「中国的特色」としてアイデンテイテイを標榜できるのは、
しろ管理会計ではないかと考える。WTO加盟後の中国企業は、より一層の
争優位を持たねばならないであろうし、国有企業の改革がさらに進めば、こ
までとは異なった中国企業が成立することになるであろう。その場合にも中
的管理会計は、これまでとは違った新機軸を創出することによって、中国企
の改革と発展に貢献することになるであろう。
↑引用が全く示めされていない!剽窃扱いされると失格になる恐れあり!

#### 3. 問題提起



### • 精確に引用情報を作成せよ

- 引用が示めされていない!剽窃扱いされると失格に!
- 引用が全く示めされていない!剽窃扱いされると失格になる 恐れあり!

### Final Paper, Draft 2



の登録の一は、外部後後によってことする。一方、地域時代が下に並やこよが特定したが にからたなり、のかればれたがなして、売金にはないを知られていた。 取らななし、たかって、会社にないを知られたが、日本の、「加かれ」 単体のかは、たいて考える日本のが用とった。日本の、「加かれ」 単体がないたいで考える日本のが用とった。日本の、「加かれ」 日本のから、日本ので、会社にないを知られた。 日本のから、日本ので、会社にないを知られた。 日本のから、日本ので、会社にないを知られた。 日本のから、日本ので、会社にない、 日本のから、 日本のから、 日本ので、 日本のので、 日本ので、 日本のので、 日本のので、 日本のので、 日本のので、 日本ので、 日本のので	2. 3 市場経済の下で現代を集に通用される管理を 一次市場は400 下に現代を集に通用される管理を 一次市場は400 下に現まるで利用でした。 2015年には、くれるとなる「日本」での、2015年に、 日本、日本のは400 日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日	第の先後及び将来に中国企業の 行ってまた以来。毎年前にかた この目にを定い、利益が後の成 転換、利益が低の成、利益が優かし、 調和化していく道を通うつうあ の点がで「中国特合」として ないかと考える。WT10短期後 あろうし、以首合業の成本が含 とになるであろう、その場合に	コメントの最新なの1980年の部分に、合き品数分回で または、2000年ではなく、おなるレーマサイドはと いただけでは、ことがないまたということをなかませ ただからたけれいれますかり
mm2のからればし、2次の14月の2015年50日 の2月の つき、大阪2014月の2015年51日 にかったちのようにようにことである。 にかったちのようにないます。2月前時からでた、2月前日の にかったちのようにないます。2月前日のです。2月前日のです。2月前日のです。2月前日のです。 にかったちのようにないます。2月前日のです。2月前日のです。2月前日のです。2月前日のです。2月前日のです。 にかったちのようにないます。2月前日ので、2月前日のです。2月前日ののです。2月前日のです。2月前日のです。2月前日ののです。2月前日ののです。2月前日ののです。2月前日の日	グローバル <mark>間</mark> の発展に従って、特に3001年のWTO加 <b>324</b> つつある。これと同時に、西信時本主義支援国のよう 歴を生じた、しかし、アメリカや高級の日本の決進国ま 物価及び為着レートの変化などから見ると、中国はその会 <del>したままたた」という。 第14回2章の自然空気が、計画が許好でのに見まま。2回2</del> [154:中国注意の自然空気が、計画が許好での必要用で算	に、中国でも金融危機などの間 り、青浦の人間の生活の状況や 融役種の影響 <u>も発行されてのこ</u> は、この影響が軽微であった期 西側の管理会計理論と銘びづけ	
多考文化 構成でのの「物料を注意したまたから加速正確に」「行かや利力化を引 二十一世に見引 本パントのないながまた、利用のない」 に利用のないよりを見まれた「利用のない」 に利用のないよりを見まれた「利用のない」 に対してなられたなどを行うためであり」「不見見得得なただ」まして、おかしたりに、 コイントのないながったからのであり」「不見見得得なただ」まして、おかしたりに、 コイントのないながったからのであり」「不見見得得なただ」」まして、	管理会社の利用は、企業の社内的意図に左右される。 の祝願の一つは、外部成策によってことである。一方、市 圧力が企業のための内部圧力に変化し、管理会社を効率 調泉となる。 したがって、企業にたける管理会社に読み 登録が中間において普及る主要な課題となる。 中国の企業」	場経済の下で、競争による外部 的に使用し、発展させるための 性が求め <u>ら</u> るため、 <mark>管理会計</mark>	
	高華(2000)「数緒宪法的历史真实与政治正确性」『百年 1 500年4月号 总第五十八期 pp. 63-54。		利用者及の主要な原因にて不可能、対応さいたいのの コメントの追加(ang):まとめの務分もう欲しました コメントの追加(ang):まどめの務分もう欲しました

[y4]: 文献紹介と見出しがあっても、この表現が、誰の 文献のどの頁の直接引用か示されなければ、泥棒になる!

# A'S STORY IN EMAILS

### Email exchanges



Thank you for your response. I have read it. I understand your response, and what I lack in. I will do my very best, and thank you very much .先生の返信もう拝読しましたありがとうございます 先生の返信の内容や今私の不足のことなどの問題は私もうわかりました。これ から 絶対に一生懸命直します。ありがとうございました

title: What is it that you understood? text: 720 letters I have a question. If the green part is 'my story', would it still be plagiarism?

先生 ちょっと質問がありますけれども 緑の部分はもし自分の話で書いたら、 剽窃ですか?

# REFECTION: A

## Feedback on the Course :

- High score on course evaluation over all
- Q 8: Do you think you can now analyze your writings critically? (4)
   R: Quotes are the problems.
- Q 9: Can you revise your writings yourself?

(4)

R: I can do it very well.

# REFECTION: B

# Feedback on the Course :

- Q 8: Do you think you can now analyze your writings critically? (3)
   R: I do not think I can.
- Q9: Can you revise your writings yourself? (3)
   R: I can only the big parts, but many times, I am not able to come up with the most appropriate expressions.
- High score on course evaluation over all

# **REFECTION:** C

# Feedback on the Course :

• Q8: Do you think you can now analyze your writings critically? (4)R: I know my strength and weakness, but it is not easy to improve my

weakness.

- Q9: Can you revise your writings yourself?
  - (3) R: I can only the big parts, but many times, I am not able to come up
    - with the most appropriate expressions.
- High score on course evaluation over all

## HOW DO WE KNOW THAT STUDENTS HAVE LEARNED?



### JSL Final paper

Student A = 60%

Student B = 90%

Student C = 80%

## Teachers' voices:

- A teacher learned the most, not students.
- Polity: 1 hour maximum per one student **Teachers question:**
- What do these grades (100%) tell us?
- Why do they not show what they know? Lack of knowledge/skills? Slip? Or not interested in this task?
- Have they reached the goals and objectives?
- Are the grades related with their display of knowledge/skills?

## HOW DO WE KNOW WHAT STUDENTS HAVE LEARNED?

- Tracing learning in writing reflection, conferences (peer and with instructor) E-portfolio and assessment
- Visualize learning processes
- Narrative as a course evaluation instrument More telling than multiple choices
- Learners' beliefs and their actions: How are they related?

## LEARNER'S BELIEFS & LEARNING BEHAVIORS

### Belief Defined

- Value-related and tend to be held more tenaciously (Wenden, 1999)
- What learner holds to be true about these objects and processes &
- Learners can "cope with specific content and contexts of learning" (Benson & Lor, 1999)

**Belief claimed** 

- Important as they can impact a learner's motivation, attitude and learning processes (Riley, 1996).
- Good language learners can make use of their beliefs in other contexts to reconstruct new experience (White, 2008).

### LEARNER'S BELIEFS & LEARNING BEHAVIORS

Beliefs on learners'

learning behaviors

participation

learner's role

In writing classes, consultation sessions